

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和4年＞＞

＜週報＞ 第33週（令和4年8月15日～8月21日）

発行日： 令和4年8月24日

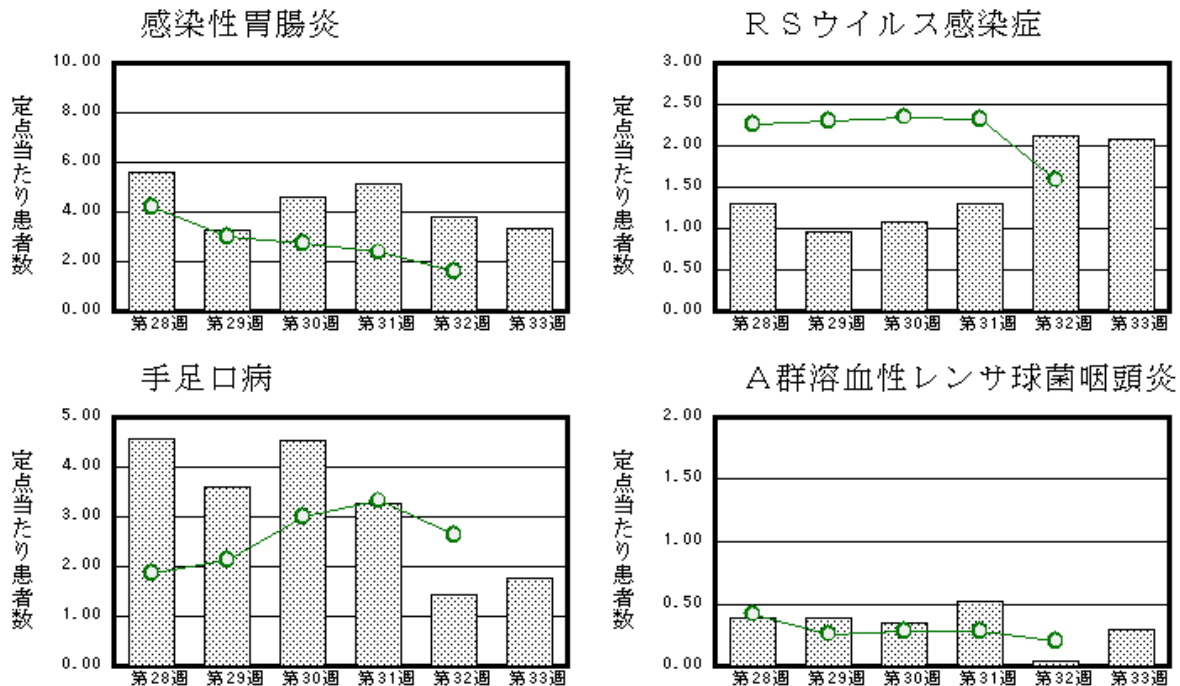
発行： 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎77名(3.35名) ②RSウイルス感染症48名(2.09名) ③手足口病41名(1.78名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎7名(0.30名) ⑤ヘルパンギーナ5名(0.22名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(77名) ②RSウイルス感染症(48名) ③手足口病(41名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(7名) ⑤ヘルパンギーナ(5名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は77名です。定点当たり報告数は減少しました(3.78名→3.35名)。地域別にみると、福井市地区4.14名、坂井地区4.00名、二州地区4.00名、丹南地区3.60名、若狭地区3.00名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は48名です。定点当たり報告数は減少しました(2.13名→2.09名)。地域別にみると、坂井地区4.67名、若狭地区3.50名、丹南地区2.60名、福井市地区1.57名、二州地区1.00名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は41名です。定点当たり報告数は増加しました(1.43名→1.78名)。地域別にみると、若狭地区6.00名、二州地区2.33名、福井地区2.00名、坂井地区2.00名、丹南地区1.40名、福井市地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は7名です。定点当たり報告数は増加しました(0.04名→0.30名)。地域別にみると、奥越地区1.00名、福井市地区0.43名、丹南地区0.40名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第30・31合併号(7月25日～8月7日)

発生動向総覧	＜第30・31週＞手足口病の定点当たり報告数は、第30、31週ともに当該週の過去5年間の平均を下回っているが、第19週以降増加が続いている
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) タンザニア連合共和国におけるレプトスピラ症/複数国におけるサル痘のアウトブレイク/新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告/新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告/バングラデシュ人民共和国・コックスバザールのロヒンギャ難民/強制移住させられたミャンマー国民(FDMN)キャンプにおけるデング熱について/多国におけるサル痘のアウトブレイク ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（福井市1名）の報告がありました。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：後天性免疫不全症候群（若狭1名）の報告がありました。
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市3148名、福井249名、坂井1220名、奥越544名、丹南2686名、二州1084名、若狭757名、県外・不明40名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							非公表
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
二類	結核							1	
五類	後天性免疫不全症候群							1	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	1090	1246	1401	1406	1444	1170	1960	11

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第33週 令和4年8月15日(月)～令和4年8月21日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(32週)
インフルエンザ [*] (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)										111 0.02
小児科 (23)	RSウイルス感染症	11 1.57		14 4.67		13 2.60	3 1.00	7 3.50	48 2.09	49 2.13	4757 1.59
	咽頭結膜熱						1 0.33		1 0.04	1 0.04	246 0.08
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.43			2 1.00	2 0.40			7 0.30	1 0.04	591 0.20
	感染性胃腸炎	29 4.14		12 4.00		18 3.60	12 4.00	6 3.00	77 3.35	87 3.78	4838 1.61
	水痘	3 0.43					1 0.33		4 0.17		157 0.05
	手足口病	7 1.00	2 2.00	6 2.00		7 1.40	7 2.33	12 6.00	41 1.78	33 1.43	7911 2.64
	伝染性紅斑										18 0.01
	突発性発しん			1 0.33				3 1.50	4 0.17	9 0.39	625 0.21
	ヘルパンギーナ	2 0.29					3 0.60		5 0.22	5 0.22	1773 0.59
流行性耳下腺炎	1 0.14							1 0.04		53 0.02	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			
	流行性角結膜炎										84 0.13
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										8 0.02
	無菌性髄膜炎										7 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*	*							9 0.02
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										1 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										※1

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

※1は、2021/2022シーズンの全国の集計は第10週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第33週 令和4年8月15日(月)～令和4年8月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	4			2							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	8			4		5		1			～11ヶ月									
1歳		1歳	21	1		14		11		2	3	1	1歳									
2歳		2歳	9		2	14	2	6		1			2歳									
3歳		3歳	5			9		11			1		3歳									
4歳		4歳	1		1	7		1					4歳									
5歳		5歳			1	5		3					5歳									
6歳		6歳			1	6	1	1					6歳									
7歳		7歳				2					1		7歳									
8歳		8歳			1	3		1					8歳									
9歳		9歳			1	4		1					9歳									
10～14歳		10～14歳				2	1						10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				3		1					20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計		合計	48	1	7	77	4	41		4	5	1	合計									
前期計		前期計	49	1	1	87		33		9	5		前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	0.98	1	7	0.89	***	1.24	***	0.44	1	***	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	-1		6	-10	4	8		-5		1	増減数									

***は前期計が"0"のとき